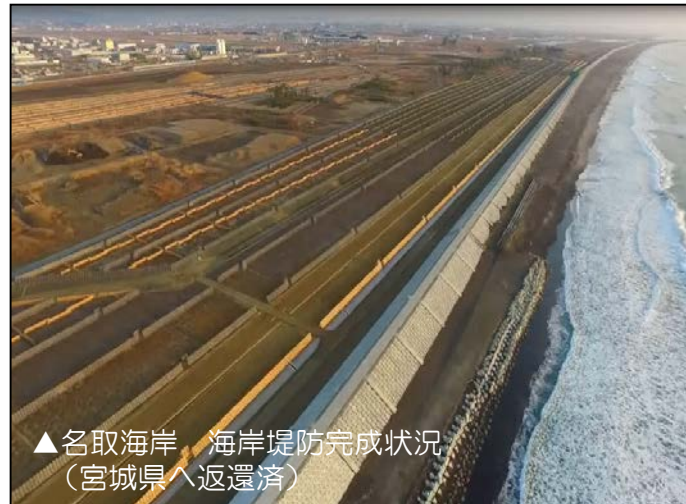
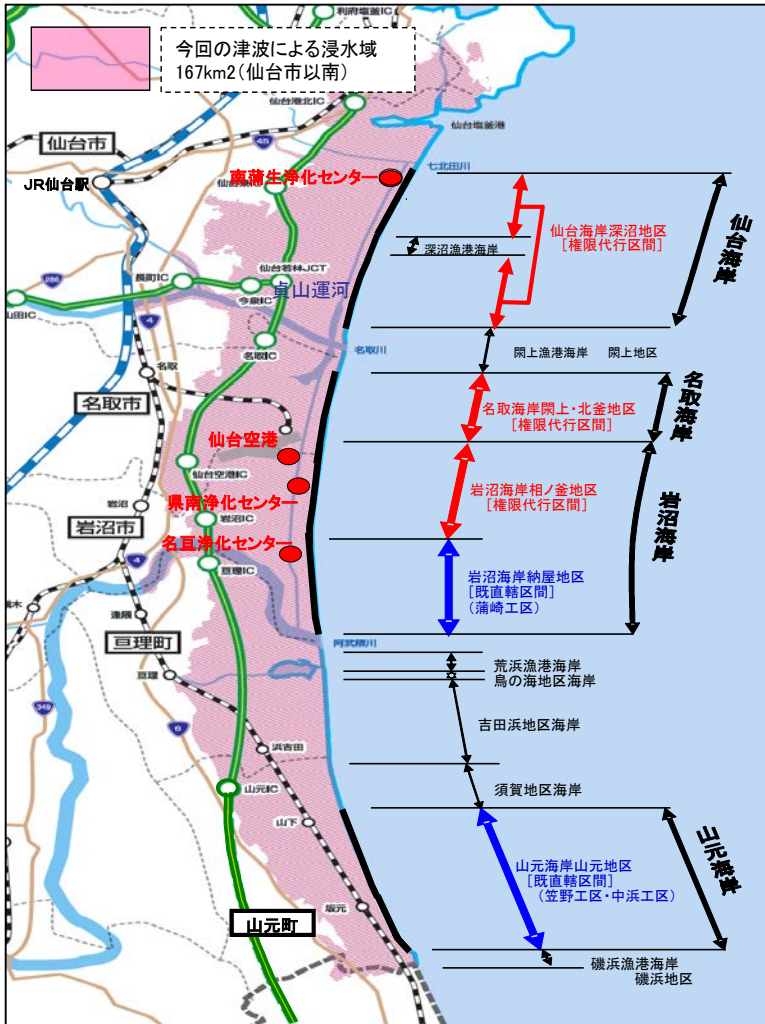




## 3.11～東日本大震災から8年～



平成23年3月11日東北地方太平洋沖地震により仙台湾南部海岸では、全ての区間で津波が海岸堤防を越流し、繰り返す津波や引き波により、堤防決壊や消波ブロックの飛散、堤防裏法面の流出、背後地盤の洗掘など甚大な被害を受けました。

従来直轄区間約12km(納屋地区海岸・山元海岸)に加え、宮城県知事からの要請を受け「東日本大震災による被害を受けた公共土木施設の災害復旧事業等に係る工事の国等による代行に関する法律」に基づき国土交通省で約17kmを代行して海岸堤防復旧工事を行いました。

震災直後の状況や短時間での緊急復旧は困難を極めたうえ、「粘り強い構造」など工事の工夫や環境配慮への取組など実施しながら復旧を進めました。

詳しくは仙台湾川国道事務所ホームページの仙台湾南部海岸堤防復旧事業工事誌をご覧ください。

※ [http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/kasen\\_kaigan/fukkou/kouzishi.html](http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/kasen_kaigan/fukkou/kouzishi.html)